

第 9号様式

広報用実績のまとめ

平成 29 年度

団体名 高野スポーツ少年団

代表者 竹内 史宣

記載者 史宣

所在地(市区町村名のみ)

津山市高野本郷

活動目的

ソフトボールを通じ、子供達の交流を深めまた、大会に協力してもらっているチームに対し父兄に感謝の気持ちをもたせる。

団体の紹介

記録によると、昭和50年から発足し、男女合わせて80名を超える地域の子供たちの
楽しみの場所となるような団であったようです。今では、少子化もあり、
約20名の団員と温かい保護者の方々で、連日奮闘しております。

助成を受けての活動内容

今回助成いただいたこの大会には、市長、高野小学校校長を来賓として迎え
毎年の津山市のソフトボールの記録に残る第34回を迎えた大会です。

津山と岡山方面の計23チームのソフトボールチームの方々に参加いただき、
今年も盛大に開催することが出来ました。

これも、助成金をいただくことで、例年と変わらずトロフィー、メダルを購入する事が出来、
あまり例のない、3位入賞チームの子供たちまでメダルを渡すということが出来ました。

来年は第35回を迎える大会となります。

津山市のソフトボール交歓大会の歴史に名を残し続けるよう、
今後も、地域のチームの子供たちと奮闘しながら活動して行きたいと思います。

助成を受けての成果

大会の1位、2位、3位の入賞チームの子供たちにメダルをメンバー登録数全員(各15名)に
授与できた事。1位、2位チームにトロフィーを各1個授与できた事。

今後の活動の課題点

団員が減っていく中で、父兄の数も減少するので、大会の運営(特に審判員)と、トロフィー、メダル、
参加賞に至るまでの支出の金額充当する予算の計画。

問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。

A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)

写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいて結構です。

第34回高野スポーツ少年団ソフトボール交歓大会

